

カンキツ「甘平」に係るDNA鑑定結果について

県みかん研究所では、県育成品種の権利を保護するため、DNA鑑定による品種識別技術の開発を進めています。この過程で、カンキツ「甘平」を鑑定した結果、花粉親が「不知火」ではなく、「ポンカン」であることが明らかになりました。

※花粉親とは、交配に用いた花粉の採取元である父親樹のこと。一方母親樹のことを種子親という。

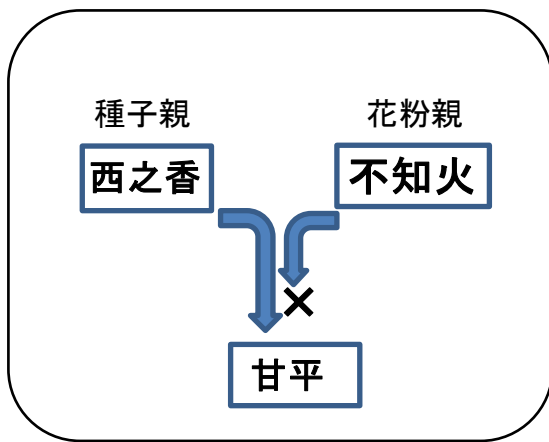
1 鑑定方法

DNAマーカー法によるDNA鑑定

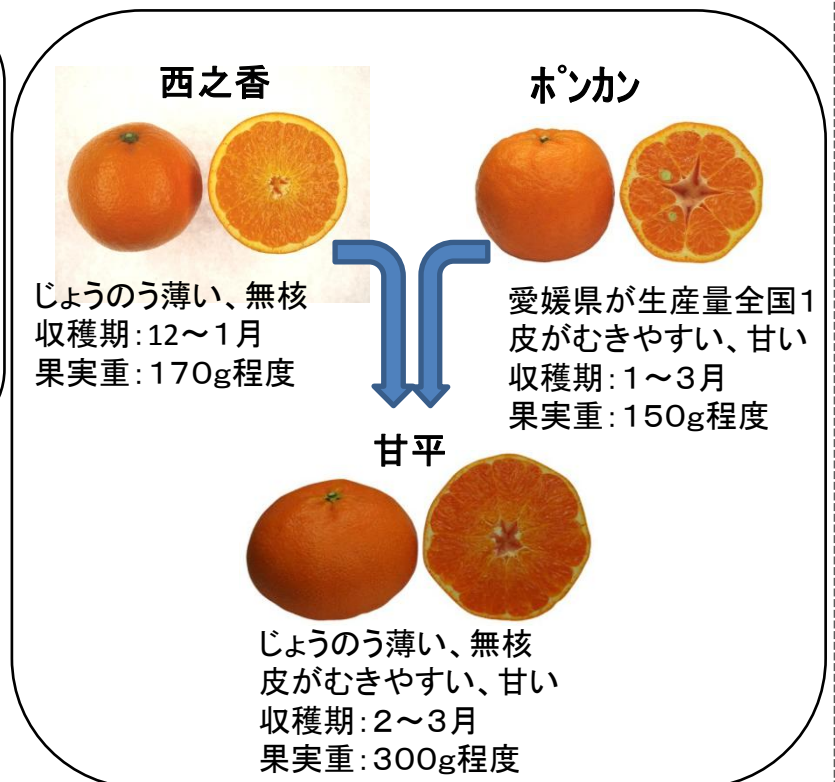
2 DNA鑑定結果

(1) 不知火は甘平の花粉親ではない

(2) 甘平の花粉親はポンカンである



DNAマーカーによる確認で、片親を不知火とするには矛盾がみられる



DNAマーカー法はヒトの親子鑑定にも用いられる鑑定法で品種識別にも応用できます。